

JR九州エンジニアリング株式会社 福岡製作所



外観

「JR九州エンジニアリング株式会社」は、鉄道車両・機械設備の総合技術会社。従来別々の場所に対応していた車両や保線機械の検修・改造と機械装置の組み立てを福岡製作所に集約。技術開発やモノづくりの力を高める。



事務所棟1F 男性トイレ全体

事務所棟1Fの男性トイレは黒を基調としたシックな印象の内装。各器具の上部にはライニングを設け、手荷物の置き場所に配慮。また衛生配慮として、自動水栓と自動水石けん供給栓、クリーンドライを設置している。

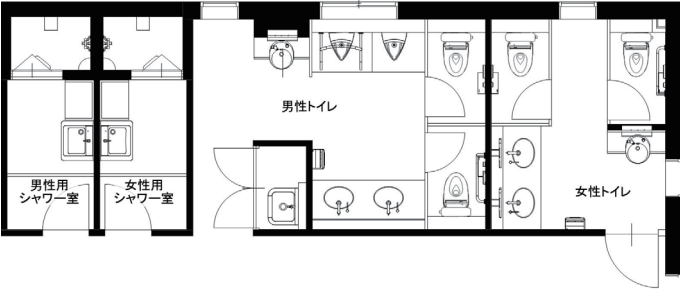


事務所棟1F 男性トイレ大便器ブース・歯みがきコーナー

大便器は、連続洗浄可能で混雑緩和に寄与するパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。また洗面カウンターとは別に歯みがき器を設置。同鏡裏収納にコップや歯ブラシなどを置くことができる。



事務所棟1F トイレ図面



水まわりの特長

建物の特徴

鉄道車両・機械設備の総合技術会社「JR九州エンジニアリング株式会社」は、JR九州などの鉄道車両製作や技術開発を中心とした事業を展開。同社の技術基盤である車両や保線機械の検修や改造を行う技術と機械装置の組み立て技術は、従来別々の場所で個別対応されていたが、2023（令和5）年11月古賀市の青柳工業団地内に福岡製作所を開所し、これらを集約。お互い補完しあう形で、効率的に技術開発、モノづくりの施工能力を高めていく。また、SDGsの取り組みの一環として「福岡製作所の建設を通じて、当社のカーボンニュートラルに対する前向きな姿勢と取り組みの発信につなげる」とし、事務所棟において「ZEB」認証を取得し、社員の社会貢献意識の向上を目指している。

水まわりの特長

事務所棟の男女トイレには、洗面コーナーとは別に歯みがきコーナーを設置し、動線やコーナーを分けることで混雑緩和を図った。さらに鏡裏収納を設け、コップや歯ブラシなどの収納場所にもこだわっている。また、衛生面に配慮し洗面コーナーには非接触で利用できる自動水栓を採用。事務所棟だけでなく工場棟の大便器にもウォシュレットを設置し、男女トイレとも擬音装置機能が使用可能としている。そのほか、男女別のシャワー室を設置。さらに事務所棟と工場棟を出入りする場所に手洗場を設置。油を使用する作業が多いため、手に付着した油を落としてから執務室に入れる。また、打合せスペースの天井は、社員の施工研修時でも使用できるように化粧仕上げせず、配管をむき出しにしている。

建築概要

名称	JR九州エンジニアリング株式会社 福岡製作所
所在地	福岡県古賀市糸ヶ浦81（青柳工業団地内）
施主	JR九州エンジニアリング株式会社
設計・施工	JR九州エンジニアリング株式会社 九州工業株式会社、JR九州電気システム株式会社
竣工年月	2023年10月
敷地面積	5,686.35㎡
建築面積	1,448.45㎡（事務所棟）、2,705.11㎡（工場棟）
構造・階数	鉄骨造・地上3階（事務所棟）、鉄骨造・地上2階（工場棟）

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498B
パブリックコンパクト便器・タンク式:CS597BS+SH597BAR
ウォシュレットPS（擬音装置「音姫」付きエコリモン）:TCF5534AUY
ウォシュレットP:TCF588Y／棚付二連紙巻器:YH701
自動洗浄小便器:UFS900JCS／壁掛小便器:UFH500
ハイドロセラ・フロアPU:AB690BR、AB680BR
マープライトカウンター（陶器タイプ）:ML60、ML35／洗面器:L531
歯みがき器:L595／自動水栓一体形電気温水器:REAH03B11RS28AK
自動水石けん供給栓:TLK07S01JA／クリーンドライ（ハンドドライヤー）:TYC420W
コンパクト・バリアフリートイレパック:UADAK21R1A1ADD2BA
パブリック用手すり:T114CL10R、T114CU22R
LED照明付鏡（化粧照明タイプ）:EL80019



事務所棟1F 女性トイレ全体

窓から採光が入り、ダークレッドがアクセントの明るい空間。洗面コーナーには、化粧直ししやすいLED照明付鏡を採用。コンセントが完備されヘアアイロンなど使用可能。しっかりと女性従業員への配慮がなされている。



事務所棟2F バリアフリートイレ

事務所棟は2Fがメインの執務室となるため、使用頻度が高いことを想定してバリアフリートイレを設置。車いす使用者やオストメイトに配慮して、汚物流しを備えたコンパクト・バリアフリートイレパックを採用している。



事務所棟3F 男性トイレ小便器コーナー

床の清掃性や節水性に優れた壁掛型の自動洗浄小便器を設置。さらに、1ヶ所に小便器用手すりを取り付け、多様な利用者に配慮している。



事務所棟 内観

当直・夜勤用にシャワー室を完備。また作業で手に付着した油を洗えるよう、事務所棟と工場棟を出入りする場所に手洗場を設置。打合せスペースの天井は化粧仕上げせず、社員の施工研修に使用できるようにしている。



工場棟1F 男性トイレ小便器コーナー

工場棟1Fの男性トイレには、床の清掃性に優れた低リップタイプの壁掛小便器を採用。足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラ・フロアPUを設けている。



工場棟1F 女性トイレ洗面コーナー・大便器ブース

洗面器には衛生配慮として自動水栓を設置。また工場棟の大便器は、ブース内でも手洗いができるよう手洗付きの洋式便器とし、ウォシュレットを採用。小物が置くことができる棚付二連紙巻器を設けている。

